

## 再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・技術課

担当課長名：前佛 和秀

事業名	一般国道10号 <small>かごしまきた</small> 鹿児島北バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 九州地方整備局	
起終点	自：鹿児島県鹿児島市吉野町花倉 至：鹿児島県鹿児島市小川町	延長	5.3km			
事業概要	鹿児島北バイパスは、国道10号の交通混雑の緩和や交通安全性の向上等を目的とした事業である。					
S50年度事業化	S56年度都市計画決定 (H27年度変更)	S56年度用地着手	H4年度工事着手			
全体事業費	約555億円	事業進捗率 (令和2年3月末時点)	約24%	供用済延長	1.2km	
計画交通量	35,800～36,600台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.3 (残事業) 1.4	総費用 (残事業)/(事業全体) 348/594億円 事業費：330/571億円 維持管理費：18/23億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 497/1,371億円 走行時間短縮便益：458/1,229億円 走行経費減少便益：32/123億円 交通事故減少便益：6.3/19億円	基準年	令和2年	
感度分析の結果	<p>【事業全体】交通量：B/C=2.2～2.3（交通量 ±10%） 事業費：B/C=2.2～2.4（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=2.2～2.4（事業期間±20%）</p> <p>【残事業】交通量：B/C=1.3～1.6（交通量 ±10%） 事業費：B/C=1.3～1.6（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=1.3～1.6（事業期間±20%）</p>					
事業の効果等	<p>①交通混雑の緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道10号の交通が転換することで、交通混雑の緩和が期待される。</li> </ul> <p>②交通安全性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道10号現道の交通が転換することで、交通混雑が緩和し、交通安全性の向上が期待される。</li> </ul> <p>③物流円滑化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・線形不良箇所等を回避でき、物流円滑化の支援が期待される。</li> </ul> <p>④生活環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車の走行性向上による環境への影響低減（CO<sub>2</sub>, NO<sub>2</sub>, SPM削減）</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>鹿児島市及び始良市より早期完成の要望を受けている。（令和2年6月）</p> <p>鹿児島県議会議員で構成される鹿児島県議会国道10号整備促進議員連盟より積極的な整備促進の要望を受けている。（令和2年12月）</p>					
県の意見	<p>「対応方針(原案)」案の「継続」については、異存ありません。</p> <p>一般国道10号は、鹿児島市と霧島市等を結ぶ幹線道路であり、産業・観光の振興や地域の発展に寄与する重要な道路と認識しています。</p> <p>本事業により、交通混雑の緩和、交通安全性の向上等が図られることから、事業が着実に実施できるよう、所要の予算の確保をお願いします。</p>					
事業評価監視委員会の意見	審議の結果、事業継続。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>沿線地域（鹿児島市）の人口及び一世帯あたりの自動車保有台数は近年、同程度で推移している。</p> <p>交通量は3万台/日前後で推移しており、依然として事業の必要性は高い。</p>					

事業の進捗状況、残事業の内容等

昭和50年度に事業化、用地進捗率約89%、事業進捗率約24%（令和2年3月末時点）

平成5年度：祇園之洲～浜町間 延長0.9km（2/4）部分開通

平成11年度：浜町～小川町間 延長0.3km（4/4）部分開通

施設の構造や工法の変更等

護岸工の一部を鋼管矢板へ設計変更、工事用仮設構台の構造変更、軟弱地盤対策、工事用仮設盛土の一部を構造変更。

新技術・新工法の積極的な活用及び建設副産物対策により、着実なコスト縮減に努める。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
 ※総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。